



2019年度

# 北陸学院大学 公開講座

レデック  
**RiDeC**  
地域教育開発センター

受講料  
無料

連続公開講座 ～いのちの重さと輝き～

## 写真で伝える紛争地、 被災地の「今」

入場  
無料

講師 安田 菜津紀 コーディネーター／田中 純一(社会学科)

日時 6月1日(土) 13:00～14:30

会場 北陸学院大学 対象 高校生、大学生、一般



### 安田 菜津紀

#### 略歴

1987年神奈川県生まれ。Dialogue for People(ダイアログフォーピープル)所属フォトジャーナリスト。16歳のとき、「国境なき子どもたち」友情のレポーターとしてカンボジアで貧困にさらされる子どもたちを取材。現在、東南アジア、中東、アフリカ、日本国内で難民や貧困、災害の取材を進める。東日本大震災以降は陸前高田市を中心に、被災地を記録し続けている。著書に『写真で伝える仕事・世界の子どもたちと向き合って-』(日本写真企画)、他。上智大学卒。現在、TBSテレビ『サンデーモーニング』にコメンテーターとして出演中。

託児のご利用(無料)ができます。

※完全予約制

ご希望の方は「託児希望」とお書き添えの上、お申込みください。

必要事項について確認のご連絡をさせていただきます。

対象:0～6歳、定員:7名、締切:5月17日(金)

冬の連続公開講座 ～この地に生きる⑩～

## 西洋の合唱音楽とキリスト教とのつながり

～基礎発声と、合唱曲に隠されたメッセージを読み解く～

講師 犀川 裕紀 コーディネーター/富岡 和久(コミュニティ文化学科)

日時 11月16日(土) 10:30～12:00

会場 北陸学院大学 番匠鐵雄記念礼拝堂

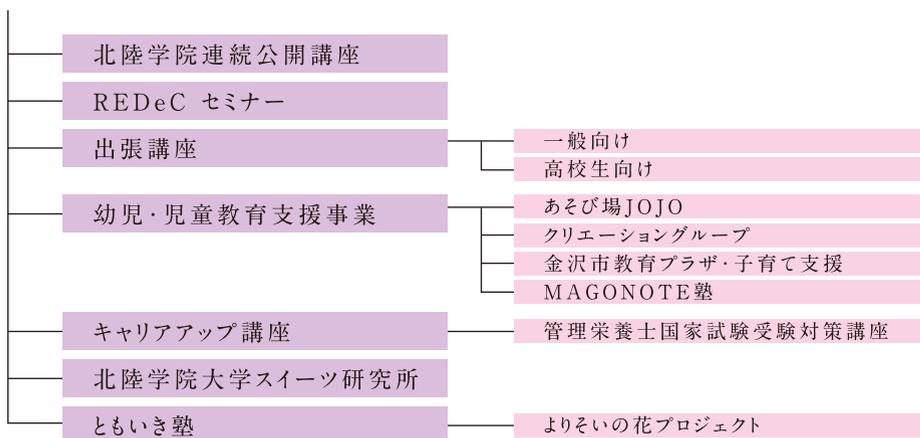
対象 大学生、一般

### 略歴

武蔵野音楽大学声楽科卒業。卒業後ハンガリーへ渡航。バルトーク・ベーラ・コンセルバトワール音楽芸術学校で発声学、合唱指揮法を、リスト音楽院附属コダーイ研究所でコダーイメソッドを学ぶ。これまでに声楽を香田裕泰、亀井陽二、Jandó Tamaraの各氏に。指揮を北原幸男、W.I.Johanna、Ugrin Gáborの各氏に師事。北陸聖歌合唱団他、様々な団体の指揮指導及び音楽アドバイザーとして活動し、OEK合唱団の指導者としても様々な公演を担当した。JCDA日本合唱指揮者協会会員。



## REDeCの活動



レデック  
**REDeC**

(地域教育開発センター)「Regional Education Development Center : REDeC」とは、北陸学院大学が行っている学問分野(幼児児童教育、英語及び英語教育、心理学、社会学、食生活その他の学問分野)に関する研究の成果をもって地域社会に貢献することを目的とする組織です。

## 対話的な学び

### 第1回

#### 乳幼児と自然との対話

日時 6月22日(土) 13:00~16:00

申込期限: 6月14日(金)締切

対象 保育者、教員、保護者、学生、子どもの育ちに関心のある方

近年、自然の中での体験活動を取り入れた保育が注目されてきています。自然って与えるものなのでしょうか。人間の育ちの原点を考えると“子どもを自然に返す”ことが当然のような気がします。自然と小さい子どもたちはどんなふうに出会うのか…? 保育室のオモチャとの関わりとはどこが違うのか…? ビデオ映像を見ながら一緒に確かめ考えていきたいと思います。

話題提供/谷 昌代(子ども教育学科)  
協力/金沢泉丘こども園  
コーディネーター/大井 佳子(子ども教育学科)

### 第2回

#### 小学校算数科授業における対話的な学びについて

日時 7月6日(土) 10:30~11:30

申込期限: 6月28日(金)締切

対象 保育者、教員、保護者、学生、子どもの育ちに関心のある方

算数科の授業における「対話的な学び」とはどのようなものなのでしょう。場を設定して満足しても、表面的な話し合いや形式的な意見交換では意味がありません。「対話」を通して、友だちの多様な考えを知り、自らの考えをより明確にしたり、新たな知恵や考え方を見出したりするような「相互作用」が生まれることが大切です。参加者とともに、具体的な授業場面での「対話的な学び」について、一緒に考えていきたいと思います。

講師/姫野 俊幸(子ども教育学科)

### 第3回

#### コミュニケーション重視の英語教育における対話的な学び

日時 7月27日(土) 13:30~14:30

申込期限: 7月19日(金)締切

対象 教員、保護者、学生、英語教育や子どもの育ちに関心のある方

小学校から高校までコミュニケーション重視の英語教育が少しずつ根づいてきています。これからの授業の根幹をなす英語によるコミュニケーション場面での「対話」について、単に英語の音声が行き交うだけではない真のコミュニケーションとしての英語のやりとりについて、みなさんと一緒に考えながら明日の授業への手がかりを探りましょう。

講師/宮浦 国江(子ども教育学科)

## 社会を読み解く

### 第1回

最少催行人数10名

#### 障害者福祉基礎講座

#### ～よき理解者・支援者となるために～

日時 6月29日(土) 10:00~11:00

申込期限: 6月21日(金)締切

対象 高校生、大学生、一般

こころの不調や障害は、社会環境、あるいは人々の中でどのように捉えられているのか考えます。障害のある人を直接支援するための技術的な内容ではなく、その前提となる概念理解の講座です。

講師/田引 俊和(社会学科)

### 第2回

#### 外国人労働者の受け入れと日本の地域社会

日時 8月10日(土) 13:30~14:30

申込期限: 8月2日(金)締切

対象 高校生、大学生、一般

2018年12月、外国人労働者の受け入れを拡大する改正出入国管理・難民認定法が成立しました。人手不足解消のため、新しい「在留資格」を設け、これまで認めてこなかった単純労働に門戸を開きます。日本の外国人労働者を巡る大きな政策転換となり、今後5年間で最大約34万人の外国人労働者を受け入れることになります。そこで、文化的背景の異なる人々が同じ地域社会でどのように暮らしてゆけばよいのかについて考えます。

講師/依 希實(社会学科)

### 第3回

最少催行人数5名

#### 図書館と知的自由

#### —図書館は何のために存在する?—

日時 10月19日(土) 11:00~12:00

申込期限: 10月11日(金)締切

対象 高校生、大学生、一般

現代日本には公共図書館がおよそ3200館ほど存在しています。この公共図書館は何のために存在しているのでしょうか。公共図書館は単なる無料で本が読める“だけ”の場所ではありません。日本国憲法でも保証されている「表現の自由」とも強いつながりがあります。図書館が守るべき知的自由とは何なのか、我々が「自由に考える」ことの価値について図書館を通して考えてみたいと思います。

講師/若杉 亮平(社会学科)

## 地域を知る

### 第1回

最少催行人数10名

### 白山手取川ジオパークで持続可能な地域を考える! ～大地と人とのかかわりとは?～

日時 6月15日(土) 10:00～11:00

申込期限: 6月7日(金)締切

対象 高校生、大学生、一般

日本には現在50地域近くの日本ジオパークがありますが、まだ一般の認知度は低い状態です。しかし、このジオパークプログラムは、地域一体となって取り組むことで、持続可能な地域発展の可能性を秘めています。ジオパークとは?から始まり、なにを目指しているのか、そしてその楽しみ方まで、白山手取川ジオパークを題材として考えます。

講師/日比野 剛 (白山手取川ジオパーク推進協議会  
白山市観光文化部ジオパーク・エコパーク推進室 専門員(地質))  
コーディネーター/葦名 理恵 (コミュニティ文化学科)

### 第2回

最少催行人数5名

### 地域学術資料の新しい活用をめざして

日時 7月13日(土) 13:00～14:00

申込期限: 7月5日(金)締切

対象 大学生、大学院生、一般

私たちが暮らすこの地域には、古文書や民具などの多様な学術資料が存在しています。本講座では、それら貴重な地域の学術資料を活用した、新しいプロダクト・コンテンツの創出を目指す試みについて、金沢・仙台の事例を中心に紹介します。

講師/堀井 洋 (合同会社 AMANE 代表社員)  
コーディネーター/沢田 史子 (コミュニティ文化学科)

## 食と暮らしを考える

### 第1回

定員30名(最少催行人数10名)

### 親子で楽しむおやつづくり ～子どもの身体と心をはぐくむおやつとは～

日時 8月10日(土) 10:00～12:30

申込期限: 8月2日(金)締切

対象 園児・小学生とその保護者

成長期にある子どもにとって、おやつは様々な役割を担っています。親子でおやつ作りを楽しみながら、子どものための「おやつ」の役割を見直してみましょう。

持ち物/エプロン、三角巾、手拭きタオル  
材料費/500円程度  
講師/食物栄養学科教職員 (管理栄養士)  
コーディネーター/三田 陽子・俵 万里子 (食物栄養学科)

### 第2回

定員30名(最少催行人数10名)

### 必ず役立つ介護食

日時 9月28日(土) 10:00～12:30

申込期限: 9月20日(金)締切

対象 高校生、大学生、一般 (お子様連れ、ご家族での参加も歓迎)

嚙む力や飲み込む力が弱くなった方のために、形態を調整し、調理方法を工夫し食べやすくした食事が「介護食」です。本講座では、いつもの料理やお惣菜から介護食を作る方法を紹介します。人生100年時代、最後まで美味しく食べるための食事の工夫に、簡単な調理と試食を通して触れてみませんか。

持ち物/エプロン、三角巾、手拭きタオル  
材料費/500円程度  
講師/石川県栄養士会会員 (管理栄養士)  
コーディネーター/三田 陽子・俵 万里子 (食物栄養学科)

## 発達・学び支援

### あそび場JOJO

時間 13:00~16:00 (月1回)

費用 無料

対象 3歳~小学2年生

集団生活が苦手だったり、興味や遊び方が個性的な子どもたちが自分らしく友達と出会う“あそび場”です。親御さんたちは別室でおしゃべり。泣いたり笑ったりしているうちにわが子への理解が深まります。

※日程についてはWEBもしくはメールでご確認ください。

Facebook <https://www.facebook.com/ASOBIBAjojo/>



### MAGONOTE塾

この子のこんな行動、どう理解したらいいの？

という時、子どもとの関わりを数分のビデオ映像で提供いただき、参加者みんなでビデオ・トークして読み解く勉強会です。

オファーいただいたら日程と場所を相談して開く不定期開催。園からオファーいただいて園外からの方も交えて拡大園内研修はいかがですか？いつもとは異なる目加わること、知っているつもりの子どものこと、自分自身のこと、たくさんの発見があるものです。

お申込み・お問い合わせ

[jojo@hokurikugakuin.ac.jp](mailto:jojo@hokurikugakuin.ac.jp)

担当/大井 佳子 (子ども教育学科)

※MAGONOTE塾に関するお申込み・お問い合わせは「MAGONOTEのこと」と明記ください。

## キャリアアップ講座

対象 管理栄養士国家試験の合格を目指す、意欲のある栄養士

2020年春の管理栄養士国家試験の合格に向けて、出題傾向に沿って内容を解説したり、最新の情報等を提供します。また、テキストを使って模擬問題を演習し、誤答の解説や留意点の補足等を行います。

※教材費実費(8,000円程度)が必要です。

※本学卒業生は受講料が無料ですが、本学卒業生以外の方は受講料10,000円が必要です。

※日程などの詳細は、本学までお問い合わせください。

最少催行人数5名

### 管理栄養士国家試験受験対策講座 (基本編)

日時 昼の部 土曜日/計6回 夜の部 火・木曜日/計12回  
9月14日(土)~10月26日(土) 9月17日(火)~10月29日(火)  
9:00~12:00 及び 13:00~16:00 18:30~20:30  
申込期限: 9月6日(金)締切

講師/食物栄養学科教員等

コーディネーター/新澤 祥恵・田中 弘美(食物栄養学科)

最少催行人数5名

### 管理栄養士国家試験受験対策講座 (応用編)

日時 土曜/計6回  
12月7日(土)~2月1日(土)  
13:30~15:30 及び 15:45~17:45  
申込期限: 11月29日(金)締切

講師/食物栄養学科教員等

コーディネーター/新澤 祥恵・田中 弘美(食物栄養学科)

# お申込み方法

受講を希望される方はWebからお申込みください。

<https://www.hokurikugakuin.ac.jp/univ/redec/>



## 受講料 無料

※材料費は実費で当日徴収させていただきます。

※お申込み後、本学からのメール返信(redec@hokurikugakuin.ac.jp)を受け取ることのできる設定をしてください。

※記載いただいた個人情報は北陸学院大学地域教育開発センターからのお知らせ以外には使用しません。

※受講者数が最少催行人数に満たない場合は、講座を実施することが難しくなりますので、事務局の判断で中止とさせていただきます。

予めご了承ください。中止の場合は電話またはメールでご連絡いたします。

※定員が設定されている講座は先着順とさせていただきます。定員に達し次第申込終了とさせていただきます。

## 会場

※教室等は当日ご案内いたします



### お車で越しの場合

#### ■高速道路利用(金沢市内経由)

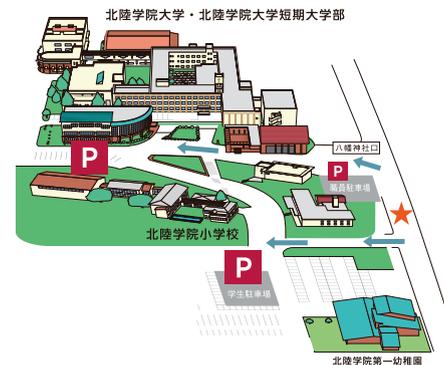
北陸自動車道・金沢西インターチェンジより国道8号「松島北」を金沢市内へ。野町広小路・寺町・平和町交差点を経由し、金沢市老人福祉センター万寿苑を過ぎて右に。三小半町内を左折。約30分。

#### ■山側環状線利用

- ・金沢市森本方面からは、社の里経由、「野田町西」を右折し、「野田町」を右折。金沢市老人福祉センター万寿苑を過ぎて右に。三小半町内を左折。または「長坂台小学校東」を左折、実践倫理宏正会研修会館前を左折し、三小半町内を右折。
- ・白山市方面からは「長坂台小学校東」を右折し、実践倫理宏正会研修会館前を左折し、三小半町内を右折。

### 金沢駅からバスでお越しの場合

JR金沢駅兼六園口バスターミナル 10番のりばより、北陸学院大学行(路線番号 21)または内川小学校前小原行(路線番号 25)乗車、約30分。北陸学院大学前下車、徒歩3分。



お問い合わせ



北陸学院大学 学術情報研究・社会連携センター  
地域教育開発センター

〒920-1396 石川県金沢市三小半町イ11番地 TEL:076-280-3856

Mail : redec@hokurikugakuin.ac.jp URL : www.hokurikugakuin.ac.jp/univ/redec